

果樹カメムシ類の被害果が広域で発生しています！

果樹カメムシ類がみられた場合は速やかに防除を行いましょう！

1 作物名 りんご、なし

2 発生現況

(1)りんごにおける7月下旬の巡回調査の結果、発生地点率はほぼ平年並であったが、被害果率は平年より高く、過去10か年で最も高かった。(図1)

(2)なしにおける7月下旬の巡回調査の結果、発生地点率及び被害果率は平年より高く、いずれも過去10か年で最も高かった。(図2)

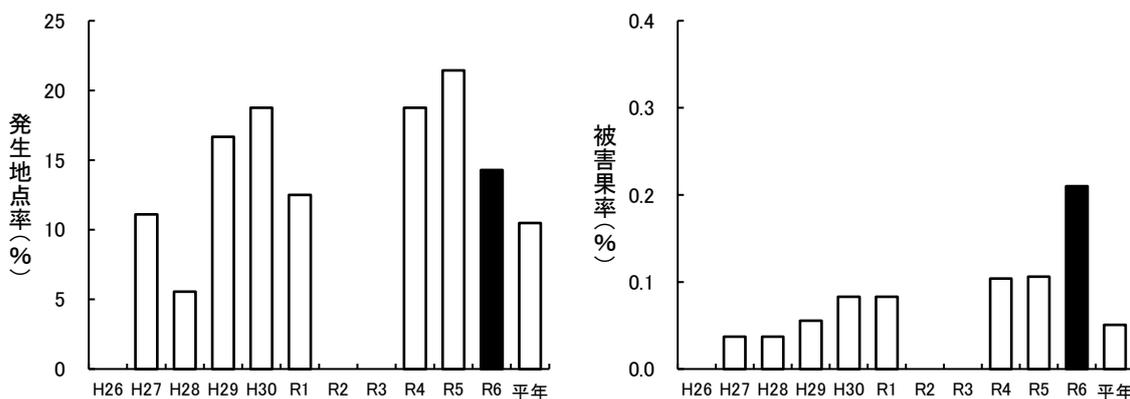


図1 果樹カメムシ類による被害果の発生地点率及び被害果率(りんご)
(病害虫防除所 7月下旬調査(平年:10か年平均))

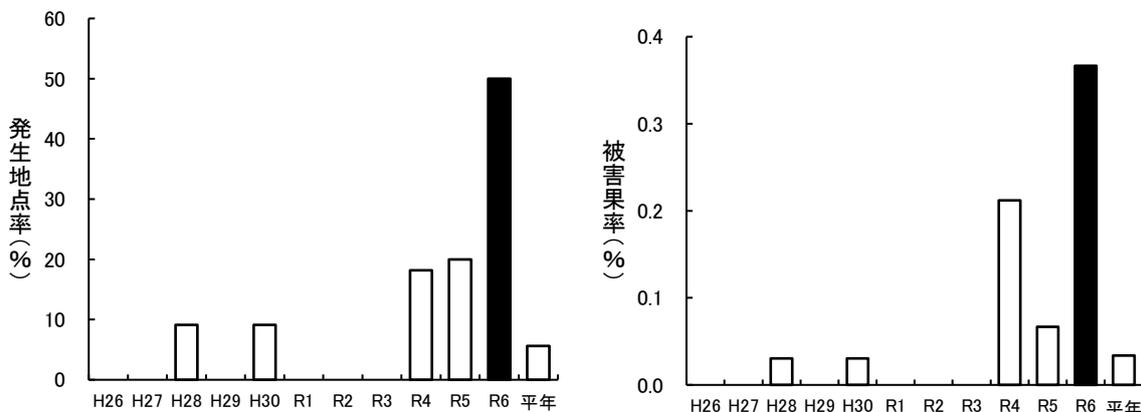


図2 果樹カメムシ類による被害果の発生地点率及び被害果率(なし)
(病害虫防除所 7月下旬調査(平年:10か年平均))



クサギカメムシ チャバネアオカメムシ

写真1 県内における主要果樹カメムシ類



写真2 果樹カメムシ類による被害果
(左)りんご、(右)なし

2 防除のポイント

- (1) 果樹カメムシ類の活動には高温が好適である。向こう1か月は平均気温が高いと予報されており、ほ場への飛来が多くなると予想される。ほ場をこまめに見回り、果樹カメムシ類がみられた場合は速やかに薬剤防除を行う。
- (2) 果樹カメムシ類は、りんごやなし以外の果実も加害するので注意する。
- (3) 山林、特にスギやヒノキ林に近接するほ場では、被害を受けやすいので注意する。
- (4) 薬剤散布は、果樹カメムシ類の活動が鈍い早朝に行うと効果的である。
- (5) 有袋栽培では、果実の肥大によって袋に密着すると袋の上から吸汁されることがあるので注意する。
- (6) 品種による収穫期の早晩を考慮し、収穫前日数に注意して薬剤を選定する。
- (7) 薬剤については、『宮城県農作物病害虫・雑草防除指針』を参考に選定する。
<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/miyagi>
- (8) 果樹カメムシ類フェロモントラップ調査結果
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/trap.html>

農薬危害防止運動実施中！

宮城県では、6月1日から8月31日を農薬危害防止運動実施期間と定め、農薬の安全・適正使用を推進しています。農薬による事故を未然に防ぎ、消費者の皆さんに安全・安心な農作物を届けるため、農薬は適正に使用しましょう。

- ① 適切な防護装備の着用を徹底しましょう
- ② 土壌くん蒸剤を使用した後の適切な管理をしましょう
- ③ 住宅地等で農薬を使用する際には、周辺への配慮及び飛散防止対策をしましょう
- ④ 農薬の保管管理を徹底しましょう
- ⑤ 農薬容器のラベルをよく読みましょう

《お問い合わせ先》

宮城県病害虫防除所

〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

TEL:022-275-8982 FAX:022-276-0429

E-mail: byogai@pref.miyagi.lg.jp

★宮城県病害虫防除所から『メルマガ』で
発生予察情報の発表をお知らせしています★



宮城県病害虫防除所
トップページ



メルマガ
登録フォーム